

2017年度第1四半期決算の概要 及び 2017年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2017年8月2日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2017年度第1四半期決算の概要	
1) 2017年度第1四半期 事業概況およびトピックス	・・・1
2) 決算の概要	・・・2、3
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（増減分析 対前年決算）	・・・4
4) 営業外損益及び特別損益の内訳	・・・5
5) 貸借対照表	・・・6
6) キャッシュ・フロー計算書	・・・7
2. 2017年度業績予想の概要	
1) 2017年度第2四半期以降のトピックス	・・・8
2) 業績予想の概要	・・・9
3) 営業利益推移（16年度決算→17年度前回予想→17年度今回予想）	・・・10
4) セグメント別 売上高・営業利益の予想（対前年決算）	・・・11
5) セグメント別 営業利益の予想（対前回予想）	・・・12
6) 営業外損益及び特別損益の内訳	・・・13
7) キャッシュ・フロー計算書	・・・14
3. 補助資料	・・・15～23

1. 2017年度第1四半期決算の概要

1) 2017年度第1四半期 事業概況およびトピックス

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは、主に海外を中心に自動車部品関連材料の堅調な需要に的確に対応。また機能性ポリマーも、ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料、不織布の販売は堅調に推移。歯科材料は、需要は堅調に推移したものの、時期ずれ等により販売数量は減少。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売は堅調に推移。農薬は、需要は堅調に推移したものの、時期ずれ等により販売数量は減少。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調継続、ナフサクラッカーを始めとする設備稼働が高水準で推移。また、主要サプライヤーの定修等に起因し、石化製品等の海外市況は高水準で推移。

<第1四半期のトピックス>

- ・三井化学タイランド株式会社設立（17年4月）
- ・名古屋工場の電解液製造設備の営業運転開始（17年4月、5,000トン/年）
- ・世界初の柔軟高強度不織布「エアリアTM」を開発（17年5月）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減	増減率
売上高	2,937	3,090	153	5%
営業利益	255	273	18	7%
営業外損益	△ 22	10	32	—
経常利益	233	283	50	21%
特別損益	△ 9	25	34	—
税金等調整前 四半期純利益	224	308	84	38%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	162	227	65	40%
為替レート(円/US\$)	108	111	+ 3	
国産ナフサ(円/KL)	31,600	39,100	+ 7,500	

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年6月末	増減	増減率
有利子負債	4,399	4,310	△ 89	△2%
Net 有利子負債	3,558	3,565	7	0%
自己資本	4,497	4,658	161	4%
Net D / E レシオ (倍)	0.79	0.77	△ 0.02	—
自己資本比率 (%)	33.9	35.9	2.0	—

(単位：社)

摘 要	17年3月末	17年6月末	増減
連結対象会社数			
連結子会社	94	94	0
持分法子会社	8	8	0
持分法関連会社	29	29	0
連結対象会社計	131	131	0

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
モビリティ	747	777	30	120	115	△ 5	3	△ 2	△ 6
ヘルスケア	351	342	△ 9	32	29	△ 3	3	△ 2	△ 4
フード & パッケージング	444	458	14	57	46	△ 11	1	△ 4	△ 8
基盤素材	1,307	1,453	146	70	108	38	0	34	4
その他	88	60	△ 28	△ 24	△ 25	△ 1	-	-	△ 1
合計	2,937	3,090	153	255	273	18	7	26	△ 15

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減
持分法投資損益	3	17	14
金融収支	△ 4	△ 3	1
為替差損益	△ 23	0	23
その他	2	△ 4	△ 6
営業外損益 合計	△ 22	10	32

特別損益

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減
資産売却益	2	25	23
特別利益計 (A)	2	25	23
固定資産処分・売却損	8	0	△ 8
減損損失	3	—	△ 3
特別損失計 (B)	11	0	△ 11
特別損益 合計 (A-B)	△ 9	25	34

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年6月末	増減	摘 要	17年3月末	17年6月末	増減
流動資産	(6,789)	(6,433)	(△ 356)	負債	(8,109)	(7,660)	(△ 449)
現 預 金	841	745	△ 96	買 掛 債 務	1,457	1,164	△ 293
売 掛 債 権	2,717	2,504	△ 213	有 利 子 負 債	4,399	4,310	△ 89
た な 卸 資 産	2,475	2,516	41	そ の 他	2,253	2,186	△ 67
そ の 他	756	668	△ 88				
固定資産	(6,466)	(6,529)	(63)	純 資 産	(5,146)	(5,302)	(156)
有 形 固 定 資 産	4,094	4,099	5	株 主 資 本	4,378	4,502	124
無 形 固 定 資 産	352	361	9	その他の包括利益 累 計 額	119	156	37
投 資 等	2,020	2,069	49	非支配株主持分	649	644	△ 5
合 計	13,255	12,962	△ 293	合 計	13,255	12,962	△ 293

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-6月決算	17年度 4-6月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	209	221	12
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 112	△ 91	21
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	97	130	33
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 97	△ 224	△ 127
IV. その他	△ 28	2	30
現預金等増減	△ 28	△ 92	△ 64

2. 2017年度業績予想の概要

1) 2017年度第2四半期以降のトピックス

<トピックス(予定)>

- ・ポリプロピレン・コンパウンド能力増強 営業運転開始
(17年7月、アメリカ・メキシコ・インドの3拠点で+5万トン/年)
- ・熱可塑性エラストマー「ミラストマー®」能力増強 営業運転開始
(17年度第3四半期、+5,000トン/年)
- ・台湾プラスチック社との電解液JV設備増強 営業運転開始
(17年度第3四半期、+3,500トン/年)
- ・三井化学SKCポリウレタン、システムハウス インド拠点稼働開始
(17年度第4四半期、1.3万トン/年)
- ・名古屋工場における高機能不織布設備 営業運転開始
(17年度第4四半期、1.5万トン/年)
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備 営業運転開始
(17年度第4四半期、+6,000トン/年)

2) 業績予想の概要

(単位：億円)

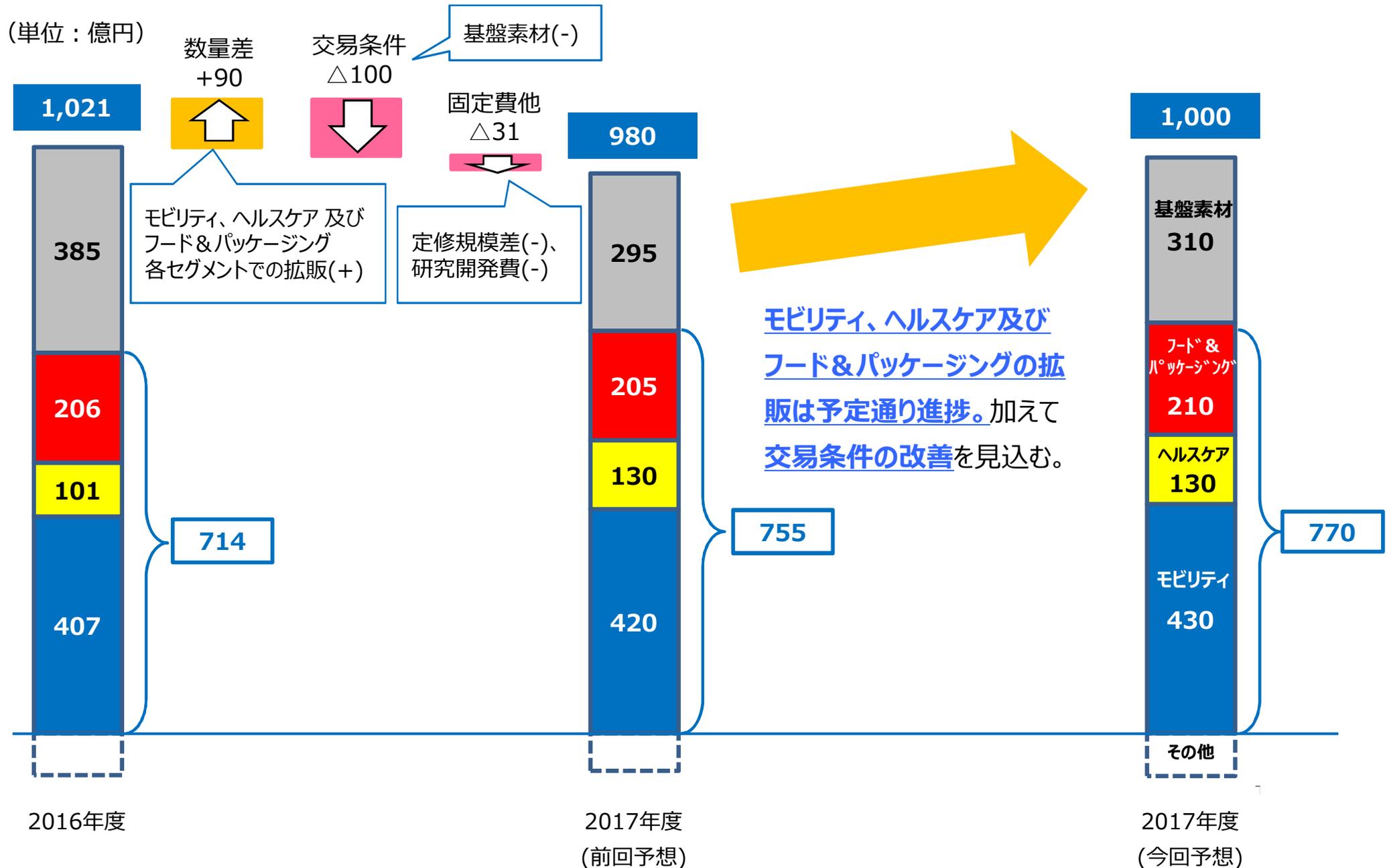
摘要	16年度決算 (a)		17年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		17年度前回予想 (17.5.12発表)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度
売上高	5,687	12,123	6,200	13,000	877	7%	6,200	13,000
営業利益	454	1,021	460	1,000	△ 21	△2%	430	980
営業外損益	△ 35	△ 49	0	0	49	-	△ 20	△ 20
経常利益	419	972	460	1,000	28	3%	410	960
特別損益	△ 22	△ 114	10	△ 40	74	-	△ 20	△ 70
税金等調整前 当期純利益	397	858	470	960	102	12%	390	890
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	648	330	680	32	5%	290	650
為替レート(円/US\$)	105	108	111	110	+ 2		110	110
国産ナフサ(円/KL)	31,450	34,700	38,050	40,000	+ 5,300		42,000	42,000

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	中間	期末
	5 円/株	9 円/株	8 円/株	40 円/株	+ 3 円/株	-	8 円/株	8 円/株
通期	14 円/株*	-	-	-	-	通期	16 円/株	

*普通配当:12円+記念配当:2円

17年度予想の配当金につきましては、2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行う予定です。期末配当金については株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、前回予想の期末配当金については株式併合前の株式数を基に算出した金額を記載しております。

3) 営業利益推移 (16年度決算→17年度前回予想→17年度今回予想)



4) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	16年度決算		17年度予想		増減 (b) - (a)	16年度決算		17年度予想		増減 (d) - (c)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度 (c)	4-9月	年度 (d)	
モビリティ	1,417	2,933	1,540	3,140	207	211	407	215	430	23
ヘルスケア	672	1,342	660	1,410	68	54	101	50	130	29
フード & パッケージング	883	1,825	950	1,950	125	110	206	90	210	4
基盤素材	2,532	5,656	2,910	6,210	554	118	385	145	310	△ 75
その他	183	367	140	290	△ 77	△ 39	△ 78	△ 40	△ 80	△ 2
合計	5,687	12,123	6,200	13,000	877	454	1,021	460	1,000	△ 21

5) セグメント別 営業利益の予想 (対前回予想)

17年度 上期

(単位：億円)

セグメント	営業利益			増減要因
	前回予想 (17.5.12)	今回予想	増減	
モビリティ	205	215	10	販売堅調、交易(+)
ヘルスケア	50	50	0	販売堅調
フード&パッケージング	85	90	5	増販(+)、交易(+)
基盤素材	130	145	15	増販(+)、交易(+)
その他	△40	△40	0	
合計	430	460	30	

17年度 下期

(単位：億円)

セグメント	営業利益			増減要因
	前回予想 (17.5.12)	今回予想	増減	
モビリティ	215	215	0	
ヘルスケア	80	80	0	
フード&パッケージング	120	120	0	
基盤素材	165	165	0	
その他	△30	△40	△10	
合計	550	540	△10	

6) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
持分法投資損益	10	2	20	40	38
金融収支	△ 11	△ 21	△ 10	△ 25	△ 4
為替差損益	△ 33	△ 13	0	0	13
その他	△ 1	△ 17	△ 10	△ 15	2
営業外損益 合計	△ 35	△ 49	0	0	49

特別損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
資産売却益	5	26	25	25	△ 1
特別利益計 (A)	5	26	25	25	△ 1
固定資産処分・売却損	24	73	15	65	△ 8
減損損失	3	41	—	—	△ 41
投資有価証券評価損	—	2	—	—	△ 2
その他	—	24	—	—	△ 24
特別損失計 (B)	27	140	15	65	△ 75
特別損益 合計 (A-B)	△ 22	△ 114	10	△ 40	74

7) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)	17年度 前回予想 (17.5.12発表)	
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	675	1,004	480	1,020	16	400	950
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 206	△ 474	△ 320	△ 820	△ 346	△ 350	△ 850
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	469	530	160	200	△ 330	50	100
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 223	△ 476	△ 160	△ 200	276	△ 50	△ 100
IV. その他	△ 34	△ 7	-	-	7	-	-
現預金等増減	212	47	0	0	△ 47	0	0

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 財務データ
- 5) 地域別売上高比率

1) 製品価格の状況

(PE国内、PP国内、PH国内、BPA国内：国内価格改定幅)

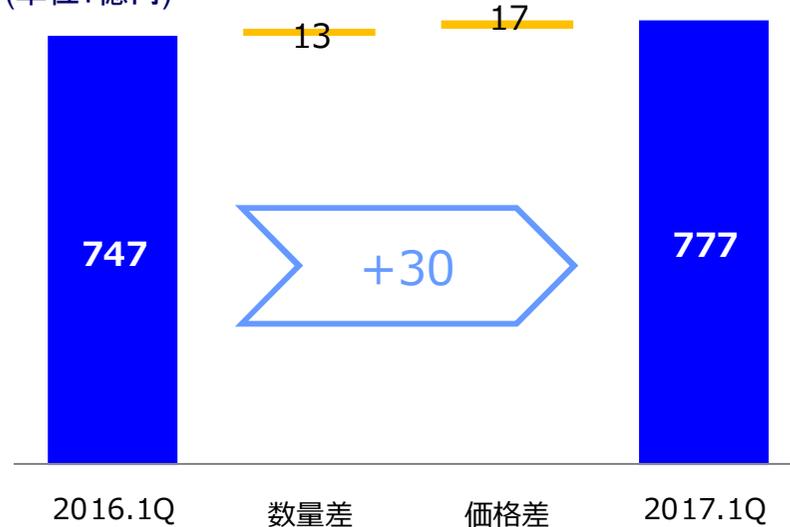
年		2014年		2015年				2016年				2017年	
月		7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
国産基準 ナリサ価格	(円/KL)	70,900	66,000	47,000	48,800	47,200	40,900	34,300	31,600	31,300	34,100	41,900	39,100
PE国内	(円/KG)	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→
PP国内	(円/KG)	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→
PH国内 (フォーム価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
BZ (*ACP)	(\$/T)	\$1,380	\$1,060	\$650	\$790	\$720	\$610	\$560	\$640	\$640	\$670	\$950	\$790
BPA国内	(円/KG)	→	→	→	→	→	△30円 (10月~)	→	→	→	→	+20円 (3月~)	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
BPA 中国市況	(\$/T)	\$1,910	\$1,620	\$1,430	\$1,390	\$1,060	\$910	\$940	\$1,140	\$1,130	\$1,170	\$1,360	\$1,200
PTA 中国市況	(\$/T)	\$980	\$760	\$620	\$720	\$630	\$600	\$570	\$610	\$610	\$610	\$670	\$630
PX (*ACP)	(\$/T)	\$1,350	\$1,040	\$780	\$930	\$820	\$790	\$720	\$800	\$790	\$790	\$890	\$810
TDI 中国市況	(\$/T)	\$2,340	\$2,280	\$1,940	\$1,740	\$1,570	\$1,510	\$1,510	\$2,080	\$2,360	\$3,590	\$3,480	\$3,500

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



777億円 (前年同期比 +30億円)

数量差 +13億円

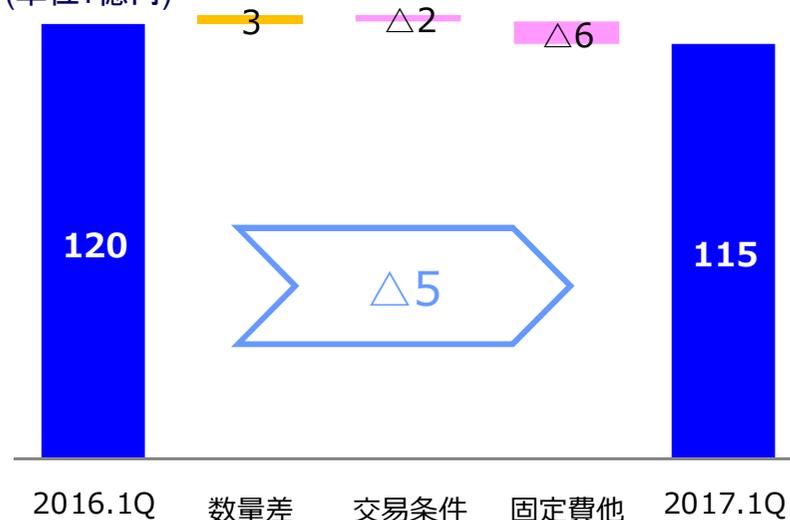
- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

価格差 +17億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



115億円 (前年同期比 △5億円)

数量差 +3億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

交易条件 △2億円

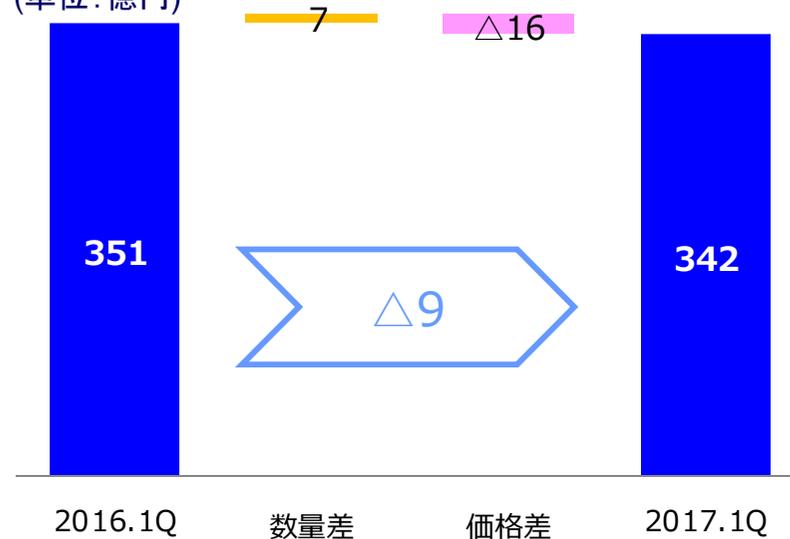
固定費他 △6億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



342億円 (前年同期比 Δ 9億円)

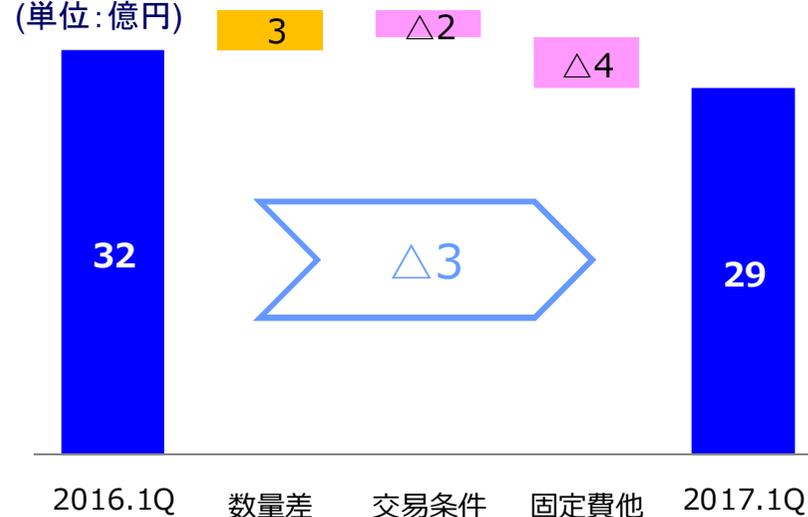
数量差 +7億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれによる歯科材料の減販。

価格差 Δ 16億円

営業利益増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



29億円 (前年同期比 Δ 3億円)

数量差 +3億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれによる歯科材料の減販。

交易条件 Δ 2億円

- ・不織布の原料価格上昇。

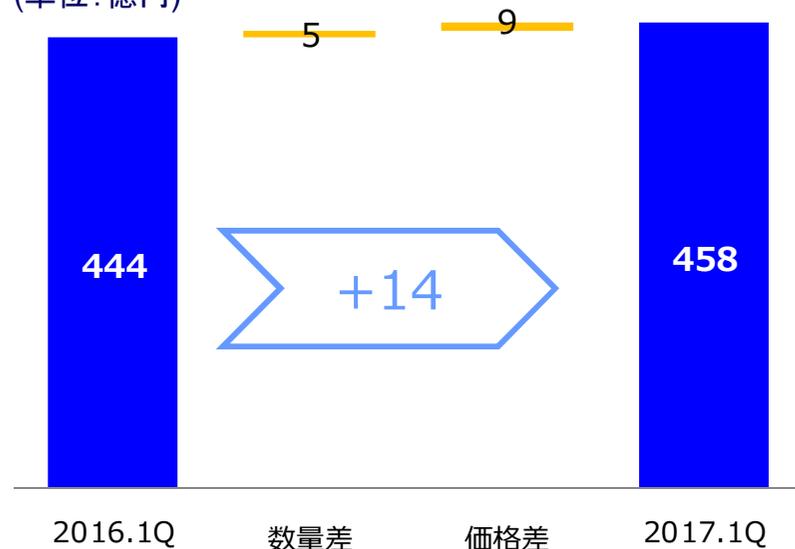
固定費他 Δ 4億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



458億円 (前年同期比 +14億円)

数量差 +5億円

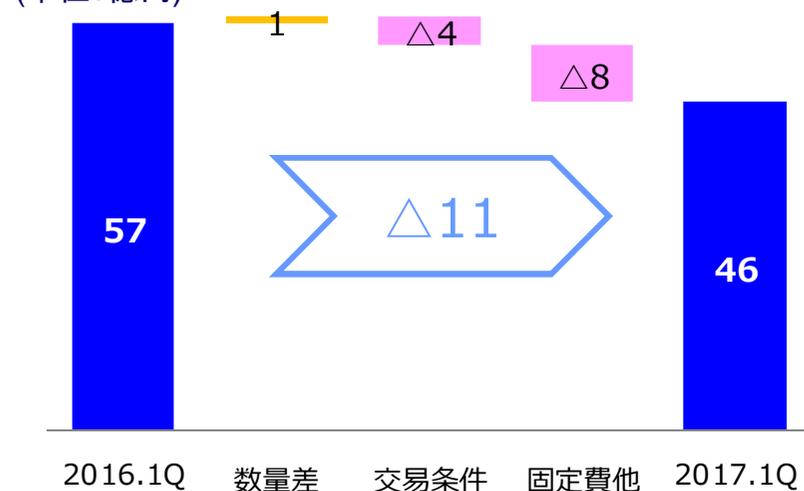
- ・コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売堅調。
- ・販売時期ずれによる農薬の減販。

価格差 +9億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)

(単位: 億円)



46億円 (前年同期比 △11億円)

数量差 +1億円

- ・コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売堅調。
- ・販売時期ずれによる農薬の減販。

交易条件 △4億円

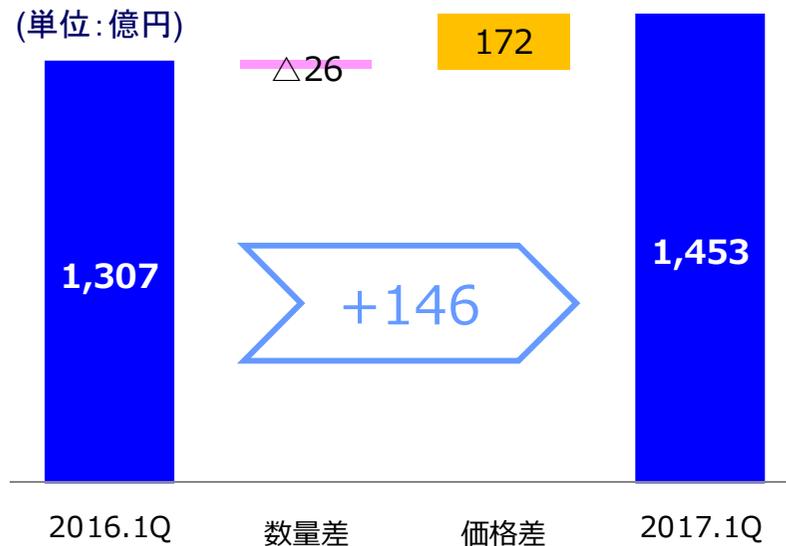
- ・原料価格上昇等による交易条件悪化。

固定費他 △8億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)



1,453億円 (前年同期比 +146億円)

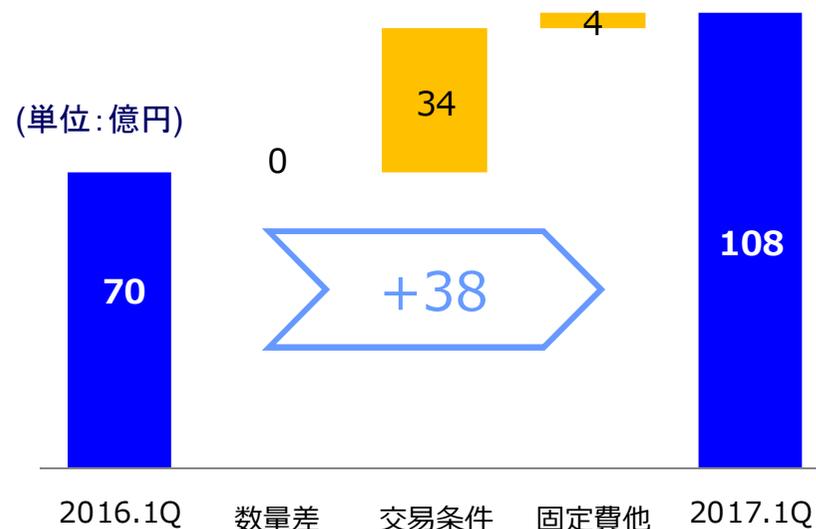
数量差 △26億円

・ポリウレタン材料の鹿島工場停止影響等。

価格差 +172億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度第1四半期 対 2016年度第1四半期)



108億円 (前年同期比 +38億円)

数量差 ±0億円

交易条件 +34億円

・市況改善等。

固定費他 +4億円

・前年のトラブル影響の消失等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

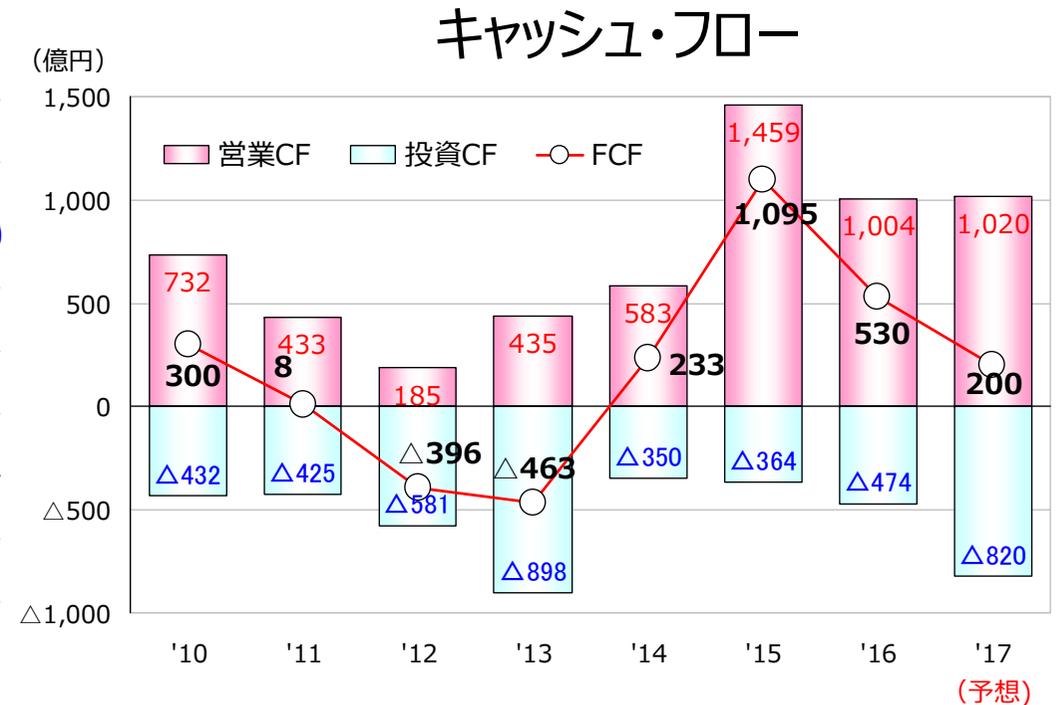
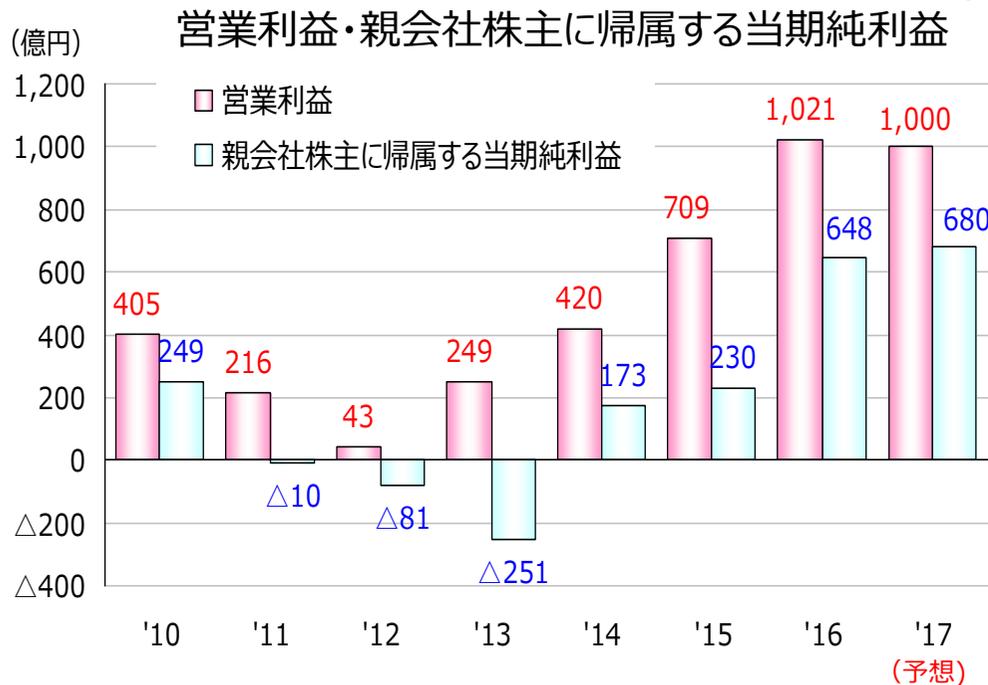
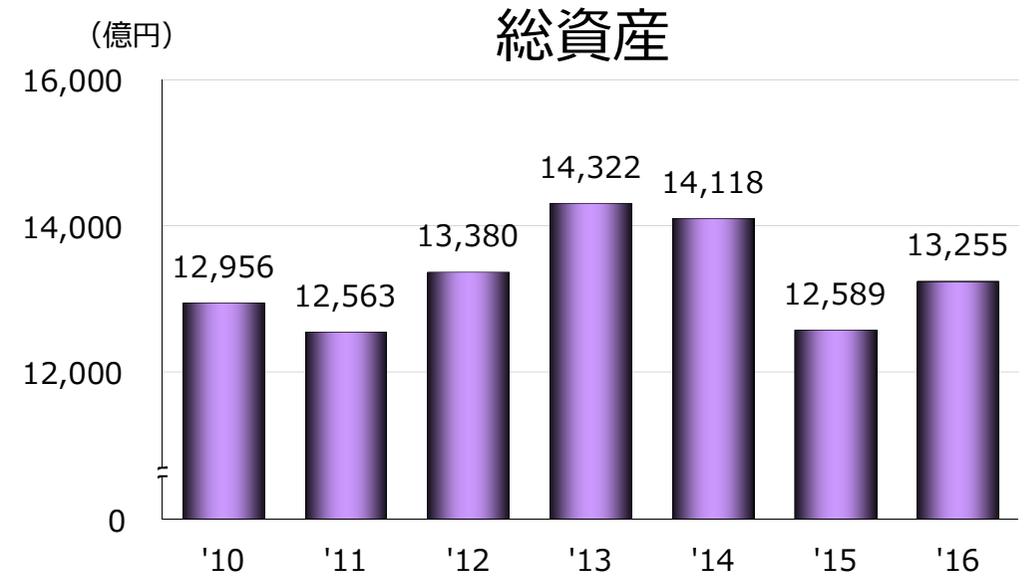
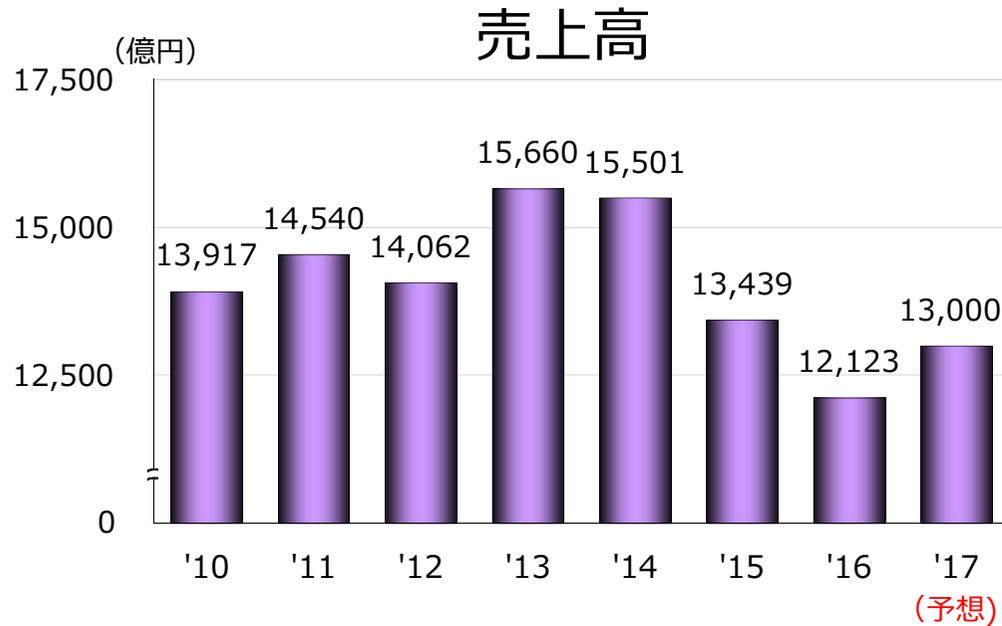
セグメント	16年度				17年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
モビリティ	747	670	744	772	777
ヘルスケア	351	321	328	342	342
フード&パッケージング	444	439	437	505	458
基盤素材	1,307	1,225	1,422	1,702	1,453
その他	88	95	83	101	60
合計	2,937	2,750	3,014	3,422	3,090

営業利益推移

(単位：億円)

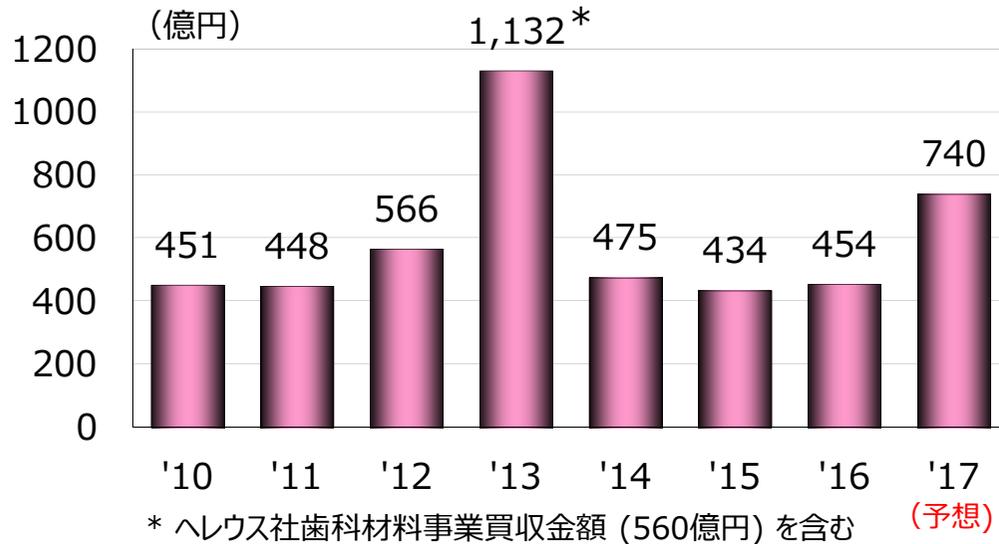
セグメント	16年度				17年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
モビリティ	120	91	100	96	115
ヘルスケア	32	22	25	22	29
フード&パッケージング	57	53	39	57	46
基盤素材	70	48	121	146	108
その他	△ 24	△ 15	△ 23	△ 16	△ 25
合計	255	199	262	305	273

4) 財務データ

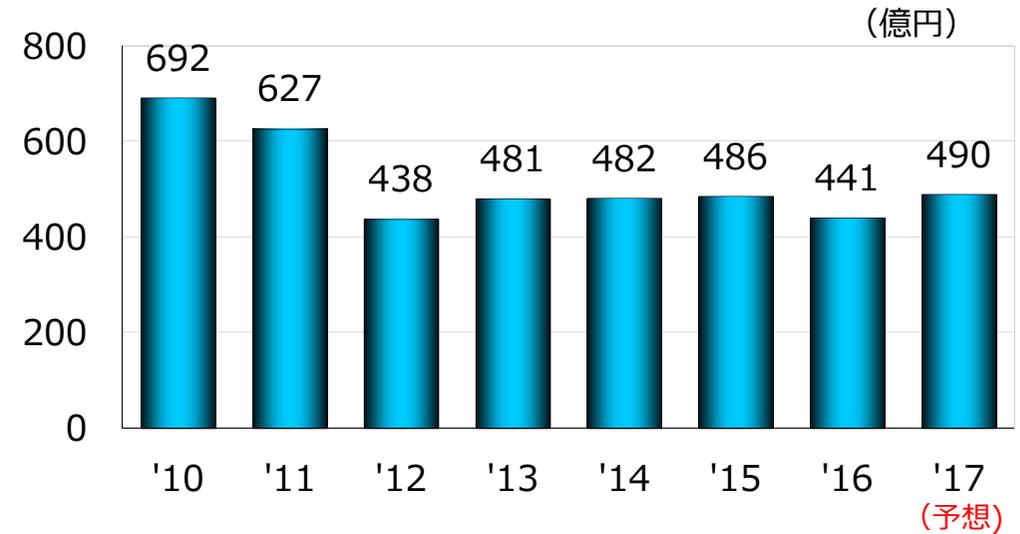


4) 財務データ

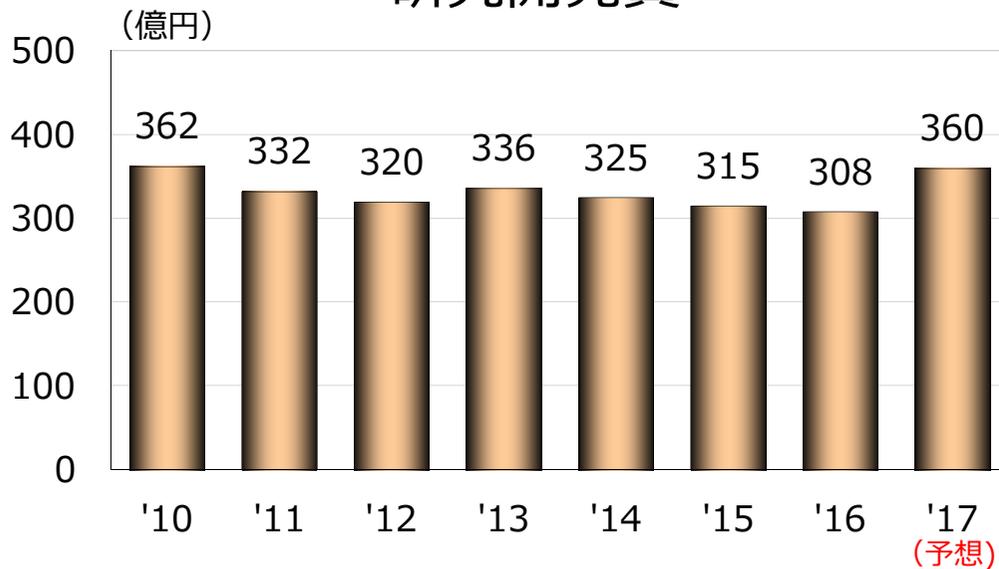
設備投資額



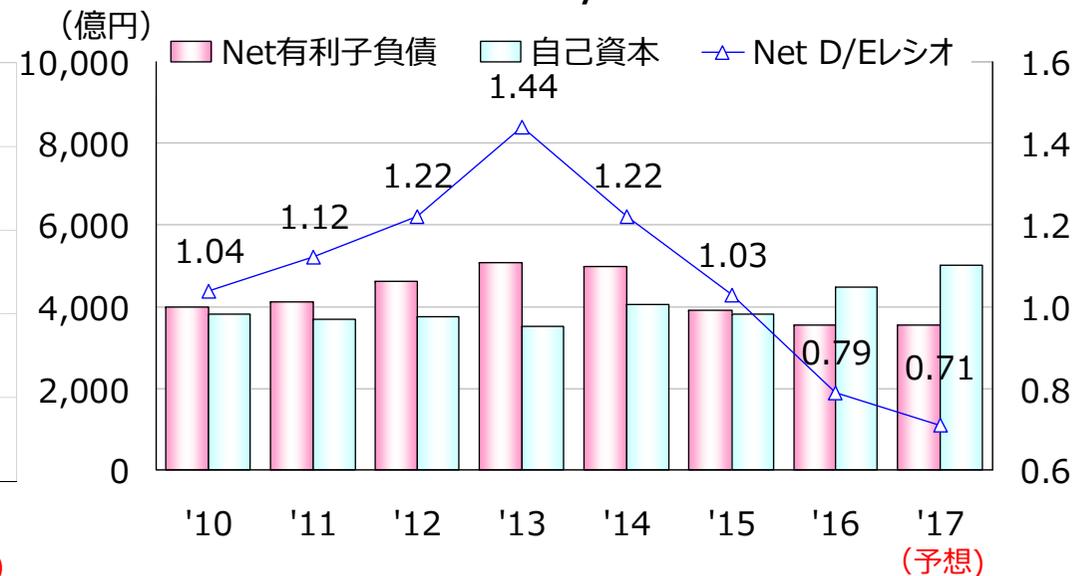
減価償却費



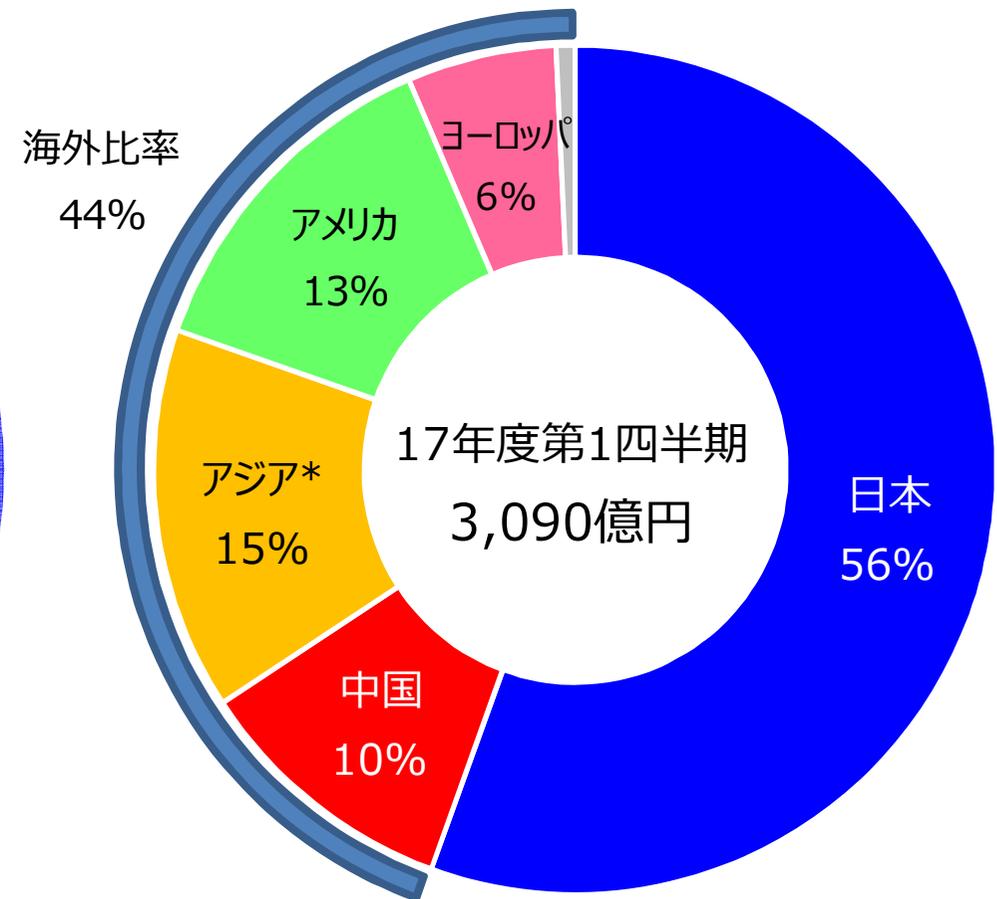
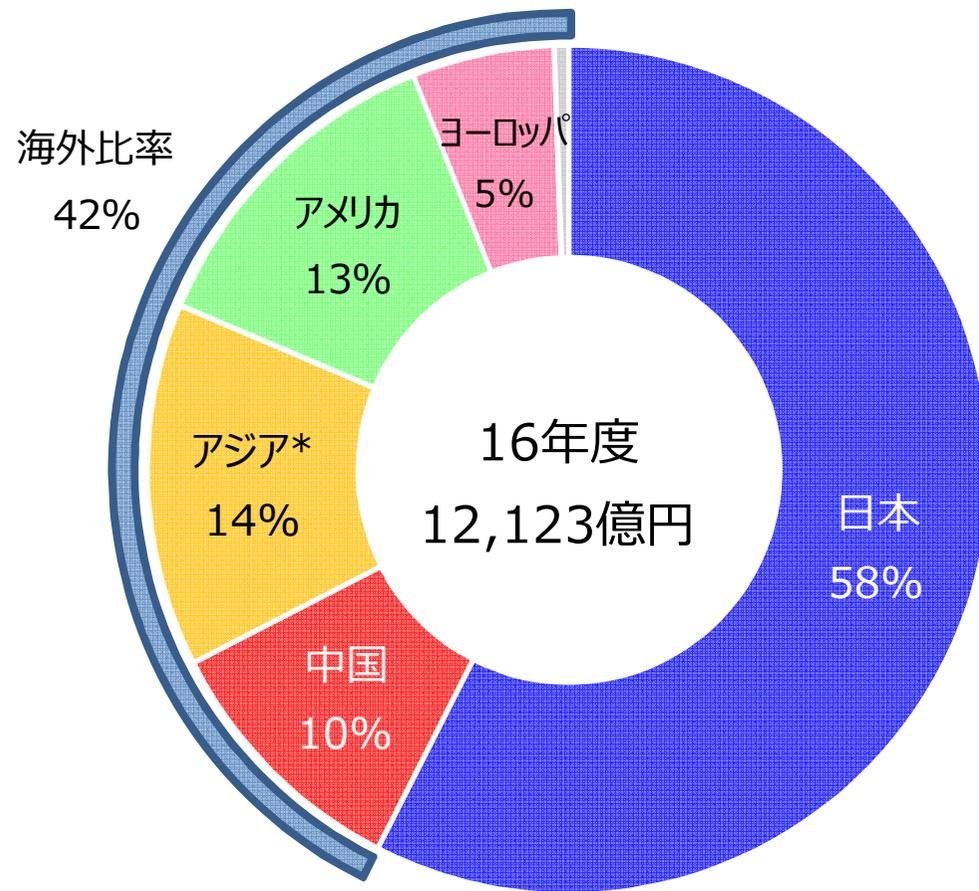
研究開発費



Net D/Eレシオ



5) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く



Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する